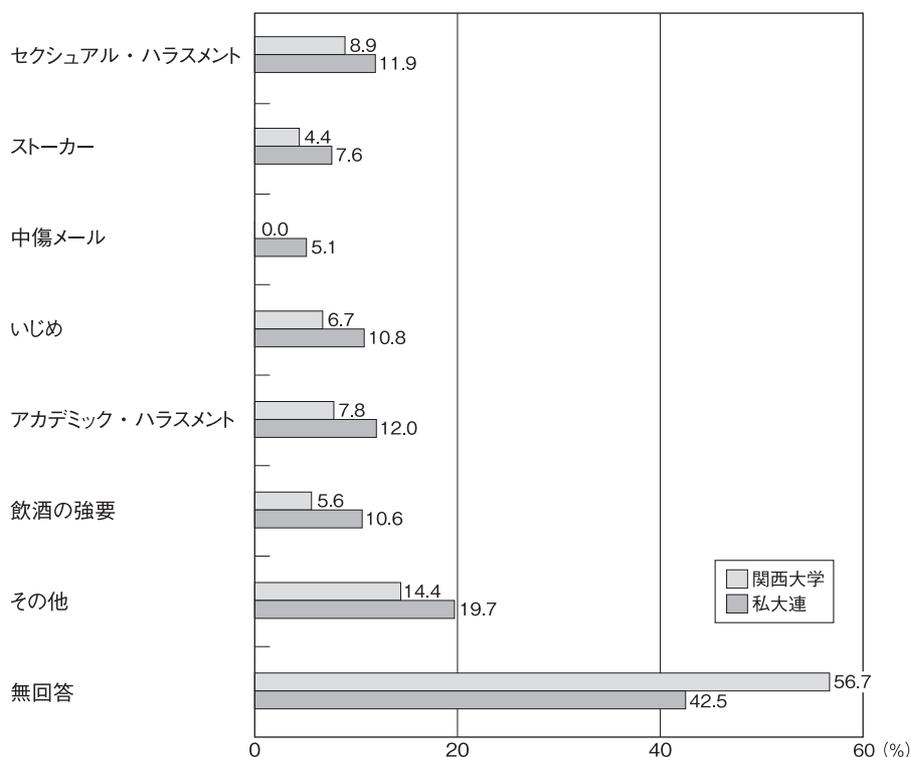


ハラスメントの内容

Q57

Q56で「2 受けたことがある」と答えた方にうかがいます。ハラスメント〈いやがらせ〉等の内容は次のどれですか。あてはまる番号すべて選んでください。



【基数：ハラスメント等を受けたことがある人】

ハラスメントの内容は多様化している

受けたことがあるハラスメントの内容としては、「無回答」の割合が最も高く、次いで「その他」の割合が高く、ハラスメントの内容を他言したくないという心境やハラスメントの内容が多様化していることが推察される結果となった。

クロス集計により男女別にみると「セクシュアル・ハラスメント」及び「ストーカー」については、女子の割合が圧倒的に高く、「いじめ」、「アカデミック・ハラスメント」及び「飲酒の強要」については、男子の割合が少し高い結果となった。

その他、「アカデミック・ハラスメント」については、ゼミや研究室に配属され、互いの距離がより密接になるためか、3年次生及び4年次生の割合が高かった。

アカデミック・ハラスメントとは、他の者に対し精神的不利益を生じさせ、教育研究環境等を悪化させる不適切な言動をいい、意図せず行った行為もハラスメントとみなされることがある。

いずれの場合も本学には、ハラスメント相談室をはじめ大学学生相談室や学部学生相談室も設置している。

本学学生が一人で悩むことのないよう、多様な悩みのそれぞれに対し、相談しやすい環境づくりを今後も継続して検討する必要がある。